

確認テスト「名詞」

次の空欄を埋めなさい。

- 名詞とは(1)を表します。物の名称や人名、「～すること」といった行為そのものを指す場合もあります。
- 名詞で覚えておくべきことは、(2)と(3)と(4)です。
- 問 5:(10)について具体的な単語を3つ答えなさい。

種類	(6)	(7)	(8)
特徴	<ul style="list-style-type: none">(9)を表す。具体的には人名や地名など。基本的に(10)が付かない。(11)から書き始める。	<ul style="list-style-type: none">数えられる名詞。“s”や”es”をつけて(12)にできる。単数形の時は(13)で、(14)が必要。	<ul style="list-style-type: none">数えられない名詞。複数形が存在せず、常に(15)で使われる。
例	Ken, UNIQLO, Saitama など	apple, pen, orange など	water, bread など

「代名詞」確認テスト

下の空欄を埋めなさい。

	主格	所有格	目的格	所有代名詞
私				
あなた				
彼				
彼女				
それ				
私たち				
あなたたち				
彼ら 彼女ら それら				

下の問いに答えなさい。

- 1) 「所有格」は名詞の前に付き「～(持ち主)の名詞」を表す(33 詞)として働く
- 2) 目的格は主格の単語を(34 語)として使用するとき用いられる形
- 3) 「所有代名詞」とは(35)を表す(36 詞)
例: “mine” “私の物” “his” “彼の物”
- 4) “It” の所有格 “Its” は(37)の短縮系である(38)と混同しないように注意

確認テスト「動詞」

次の空欄を埋めなさい。

- 動詞とは(1)を表す。
- 動詞で覚えておくべきことは、(2)と(3)の2つ。

種類	(4)	(11)
特徴	<ul style="list-style-type: none">(5)を取らない動詞。直後に(6)が置かれない。次に来るのは主に(7)か(8)か(9)か(10)の4種類。	<ul style="list-style-type: none">(12)を必ず取る動詞。次に来るのは必ず(13)
例	be 動詞、go、live など	want、read、buy など

- 問 14: (5)(12)とは何詞のことか答えなさい。

確認テスト「形容詞・副詞」

次の空欄を埋めなさい。

形容詞

- 形容詞とは(1) を表す。
- 形容詞は、(2) で使われる時と(3) と一緒に使われる時がある。
- 形容詞が(3)と一緒に使われている時、それを(4) または(5) と表現する。
- 『形容詞 + (3) = (6) 』

副詞

- 副詞は、(7) の程度や状態を表す。
- 問 8: (7)とは具体的には何のことか。4 つ書きなさい。
- 副詞が他の品詞を修飾した場合、まとめて(9) になる。